



主な内容

- 特集 ..... 1~2  
令和3年度予算
- トピックス ..... 3~4  
●新型コロナウイルスワクチンの接種準備は万全に  
●北九州市職員(上級等)採用試験など
- まちがいファイブ ..... 5  
情報ステーション ..... 6~11  
\*最終ページは人口データと若松区の情報

特集 令和3年度予算

~SDGs未来都市への挑戦~

コロナに打ち勝ち、  
未来へつなぐ  
グリーン成長推進予算

令和3年度予算は、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、市の成長を促す事業や、子育て・教育の充実などの取り組みを幅広く盛り込んでいます。

この特集では、「日本で一番住みよい街」の実現に向けた令和3年度予算で、重点的に推進する「3つの柱」を中心に説明します。

市長からのメッセージ

新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るう未曾有の事態に直面し、市の財政状況の見通しも厳しい中での予算編成となりました。

そのような状況においても、新型コロナウイルスに対する検査・医療体制の確保や市民生活の支援などに引き続き重点的に取り組みます。

加えて、響灘地区における風力発電関連産業の総合拠点の形成など、二酸化炭素排出量実質ゼロの実現に向けたグリーン成長戦略の推進や、IT企業誘致の促進、東アジア文化都市や世界体操・新体操選手権など市の特色を生かした地域活性化の取り組みなど、市の成長につながる政策を推進します。

子育て・教育の面では、子ども医療費支給制度の高校生までの拡充や、35人以下学級の小学校全学年での実施などを進め、「子育て日本一を実感できるまち」の実現に努めます。

この難局に全市を挙げて立ち向かい、「感染拡大防止と経済再生の両立」を実現するとともに、「日本で一番住みよい街」を実感できるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

北九州市長 北橋 健治



?キーワード

グリーン成長戦略

地球温暖化への対応を経済成長の機会と捉えて「風力」、「蓄電池」、「水素」の分野における先進都市を目指す取り組み

3つの柱の主な取り組み

令和3年度予算を令和2年度2月補正予算と一体的に編成し、切れ目ない対策を講じていきます。

1 新型コロナウイルスの感染拡大防止と市民生活への支援



PCR検査および医療提供体制の確保

19億6800万円

PCR検査センターの運営や、身近な医療機関でPCR検査などを自己負担なしで実施できる体制を確保します。また介護・障害者施設でのPCR検査の拡充などに取り組みます。

さらに、新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れた医療機関や帰国者・接触者外来を開設した医療機関への給付金支給や、医療従事者などが宿泊する費用への助成を実施します。



新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保

62億7000万円

新型コロナウイルスワクチンの接種体制を整備し、市民への接種が円滑に進むよう取り組みます。



中小企業融資の拡充

1100億円

新型コロナウイルスの影響を受けた多くの市内中小企業者からの融資申し込みに対応するため、金融機関への預託金を拡充し、融資枠を確保します。



住居確保給付金の支給

1億8000万円

新型コロナウイルスの影響などで収入が減少し、経済的に困窮し、住宅を失う恐れがある人などに、家賃相当分を「住居確保給付金」として支給します。



子育て世帯生活支援特別給付金の支給

16億円

低所得の子育て世帯(ふたり親世帯を含む)に対し、子ども1人当たり一律5万円の子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。  
※令和3年度一般会計補正予算(第1号)